

令和4年度第1回庁議 会議録

[日 時] 令和4年4月7日（木）9時00分～10時30分

[場 所] 庁舎応接会議室

[出席者] 市長、副市長、教育長及び各部局長

[会次第]

- 1 市長あいさつ
- 2 議 題
 - (1) 令和4年度部局執行方針及び重要事業等について (各部局)
 - (2) 令和4年度予算執行方針（案）について (企画部)
- 3 協議事項
(なし)
- 4 連絡事項
 - (1) 人事評価制度の変更について (総務部)

1 市長あいさつ

4月の人事異動により、新たなメンバー構成での初めての庁議となるが、「庁議は新居浜市の行政執行方針の決定に当たって重要事項を協議する機関である。」ということ常を認識して、この会議に臨んでいただきたい。

本日の議題には、令和4年度に部局として重点的に取り組む項目などを明記した「部局執行方針及び重要事業等」があるが、2月市議会で私が申し上げた令和4年度施政方針の着実な実現に向けて、各部局長が大いに指導力を発揮し、部局、課所の職員が一丸となって事業の推進に取り組んでいただきたい。

本日の庁議では、各部局から提出いただいた「令和4年度部局執行方針及び重要事業等」について、今後の庁議で進捗管理を行う重要事業等を確認する。

次に、企画部から「令和4年度予算執行方針（案）」について、重点ポイントを説明していただく。その後、総務部から「人事評価制度の変更」について連絡していただく。その他、連絡事項があればお知らせをしていただき、本日の庁議は、10時30分に終了することを目指す。

議事に入る前に、私から、新たに設置した政策研究班の岡田参事、原参事及び庄司参事について、新たな政策立案以外の特命事項について連絡する。

まず、岡田参事の特命事項については、

- ・行政組織及び職員の定数、定員の見直し

次に、原参事の特命事項については、

- ・公共施設再編成計画のうち、小中学校施設再編計画並びに幼稚園・保育園施設再編計画の策定サポート及び進捗管理
- ・新過疎計画及び辺地計画の登載事業に係る総合的な進捗管理
- ・観光物産協会との連携サポート

次に、庄司参事の特命事項については、

- ・離島振興計画策定のサポート及び策定後の総合的な進捗管理とする。

2 議題

(1) 令和4年度部局執行方針及び重要事業等について

(各部局)

市長	<p>それでは、議事に入る。</p> <p>まず、「令和4年度部局執行方針及び重要事業等について」、既に各部局から提出していただいた重要事業、懸案事項等を確認し、次回の庁議において「進捗状況報告書」により、具体的な期限や目標値を示していただくこととする。</p> <p>それでは、まず企画部について何か意見は無いか。</p>
加藤副市長	<p>秘書課の「遠隔都市との交流による関係人口の拡大」という業務は秘書課が行うことなのか。また、地域コミュニティ課に記載している「都市間交流の促進」との違いは何か。</p>
企画部長	<p>これまでは秘書広報課の業務であったため、引き続き秘書課が大府市や横須賀市等の国内の交流都市の連絡調整を担当することとしている。インドネシアやマレーシアについては、地域コミュニティ課が担当している。</p>
加藤副市長	<p>交流についてはシティプロモーション推進課に移しても良いと思うので、業務については考えていただきたい。</p> <p>次に、ICT戦略課の「デジタル化の推進」とは、具体的に何を推進しようとしているのか。項目名があまりにも抽象的すぎるので、もう少し具体的にしてもらいたい。</p> <p>シティプロモーション推進課は、せっかく今年度組織再編した</p>

	<p>にもかかわらず、「移住者数の拡大」だけが重要事業というのはおかしい。最も重要な事業は、シティプロモーションである。これまで、市民の誇りなどの意識醸成をしてきたのだから、今後は積極的に広報に打って出るべきなので修正してほしい。</p>
原副市長	<p>別子銅山文化遺産課について、去年は「近代化産業遺産の面的活用について」となっていたが、今年は「旧端出場水力発電所」に限定されているのが気になる。解決はしていないと思うので、項目としては広く考えても良いと思う。</p>
市長	<p>財政課の「人件費の適正化」はサマーレビューで出来なかった部分だと思うが、委託料などについても検討に含めてほしい。</p>
加藤副市長	<p>その点に関して言えば、「人件費の適正化」は代表であって、市長が指摘するように、指定管理料、システム委託料、補助金について、適正化を行ってもらうこととしている。補助金については、再度の見直しとなるものもある。</p>
市長	<p>別子銅山文化遺産課については、原副市長からも意見があったが、面的活用で検討してほしい。</p> <p>シティプロモーション推進課は、「広報の強化」という部分が市として遅れているように感じるので、加えてほしい。</p> <p>広報活動全てをシティプロモーション推進課が広報するのではなく、各課がそれぞれ積極的に広報し、シティプロモーション推進課は、その取りまとめやメディアとの調整を行う形でないと全体の強化は難しいだろう。</p> <p>また、CATVとコミュニティFMももっと活用してほしい。</p>
加藤副市長	<p>年度初めに各課に広報担当者が発令されているので、部局長から広報担当者に積極的な広報に努めるように改めて指示すること。</p>
市長	<p>次に文化スポーツ局についてだが、新文化センターの基本構想と総合運動公園の基本計画はどちらも今年度中に策定するのか。</p>
文化スポーツ局長	<p>そうである。</p>

市長	引き続き頑張ってもらいたい。他に無いようなので、総務部に移る。
加藤副市長	重要事業に関してでは無いのだが、勤怠管理システムはいつから実施されるのか。
総務部長	5月から休日の地下出入り口について開始し、夏から秋にかけて時間外入力、年明けから休暇申請について稼働する予定である。
加藤副市長	なぜ1度に始められないのか。現実的にできない理由があるならば仕方がないが、段階的に試行する必要はないので、実施時期は再度検討してほしい。
市長	他に無いか。次に福祉部について何か意見は無いか。
加藤副市長	地域包括支援センターの項目にある「委託包括による業務推進体制」とはどういう意味か。
福祉部長	地域包括支援センターを4圏域に分けたあとでも庁内に現在の形を縮小した基幹包括支援センターを置く必要がある。その際に外のセンターを「委託包括」、中を「基幹包括」と呼ぶことになるので、省略した表現になってしまっている。
加藤副市長	いつまでに委託するつもりなのか。
福祉部長	来年度から最低でも1か所は委託したい。
市長	各市の負担割合の検討について、小児救急の項目に含まれているのであれば、今後進捗管理できるように、次回提出資料に加えてほしい。 また、「健康寿命の延伸」については、結果が見えづらいので、成果を「見える化」してほしい。
市長	次にこども局について何か無いか。
加藤副市長	執行方針に「全庁横断的かつ官民連携」とはあるが、具体的に

	重要事業とどう関連するのか。
こども局長	重要事業の「PR事業」が該当する。こども局以外で把握する情報も含め SNS を駆使して積極的に発信するとともに、シティプロモーション課とも連携し、子育てしやすいまちを目指す市の姿勢の浸透を図る。情報発信機能の強化を通じ、子育て世代に限定しない幅広い層の市民の関心や、呼応する事業者等との質の高い連携の可能性を高め、既存事業の改善や新規事業創出につなげたいと考えている。そういった意味合いで、全庁的かつ民間の力も入れて取り組みたい。
加藤副市長	その内容について、次回の資料にまとめるように。
市長	データの的に何を「四国一子育てしやすいまちづくり」という指標とするのか。
こども局長	「四国一」は、市の本気度を示すためのレベル設定と捉えている。「子育てしやすい」の感覚や求めるものは人によって異なる。日経 woman 等のランキングもあるが、まずは新居浜市がより子育てしやすく変わろうとしている、と市民が実感してくれることが重要であり、その点については、以前のアンケートと比較可能である。
市長	これも「見える化」を意識してほしい。
教育長	教育委員会でも学校再編の議論をしている。公立幼稚園の再編計画は、今後の神郷校区についても関連があると思うので、どのような話し合いの場を設けて進めていくつもりなのか。学校でも長寿命化や改築、統廃合など予算的に大きな案件もあるので、公立幼稚園の再編計画については、両方で連携していく必要がある。
こども局長	調整させていただく。計画は年度内の策定を考えており、内容によっては当初予算にも関係してくるので、夏までには案を作成したい。
市長	次に、市民環境部について何か意見は無いか。

加藤副市長	<p>執行方針の中で、「中間支援組織の機能充実」とあるが、協働オフィスの休止を受けて、具体的に何をしようとしているのか。</p>
市民環境部長	<p>これまでの委託運営から、地域コミュニティ課が所管し、常駐の人は置かずに利用してもらう形になった。当面の間は利用者、利用団体の中から利用促進運営委員会のようなものを作って運営の細かいルールを策定していく。</p> <p>また、これは長期的なスパンになるが、将来の新居浜市の中間支援の事業ボリュームや支援の在り方について、別途検討していきたいと考えている。</p>
加藤副市長	<p>中間支援は必要なものだと考えるが、それを市が全て抱えるのではなく、民間の力を活用する事業にしていかなければならない。</p>
原副市長	<p>「都市間交流の促進」は外国以外の都市でも行うのか。</p>
市民環境部長	<p>インドネシア、マレーシアなど諸外国との交流を指すので、「国際交流」と分かるように記載する。</p>
市長	<p>市民環境部は執行方針の中に詳しく記載いただいているので、実施に向けて積極的に取り組んでいただきたい。</p>
加藤副市長	<p>男女参画・市民相談課に「審議会等への女性参画率の向上」とあるが、これはもう当然のことであって、重要事業ではないのではないかと。ジェンダー平等で目標を設定してほしい。</p>
市長	<p>市民環境部には、地区防災計画とまちづくり組織・まちづくり計画を形にすることを重点的に行ってほしい。</p> <p>他に無ければ、環境エネルギー局に移る。</p>
加藤副市長	<p>「新たな3R推進体制の構築」とあるが、「推進体制」を構築するだけなのか。</p>
環境エネルギー局長	<p>表現に少し疑義があるが、推進体制の構築を含めて具体的に進めていく意味合いで記載している。</p>

	<p>具体的にいうと、ごみの有料化を確実に実施すること、食品ロス対策とプラスチック資源の循環について引き続き進めていくこと、小売事業者・リサイクル事業者との連携を図ったうえでのリサイクル推進体制の構築、プラスチック製品の一括回収・再商品化について具体的な方針の策定、といったことを考えている。</p>
加藤副市長	<p>それも良いが、ごみの総量をいかに減らしていくかというために、今設定している目標を大胆に変更するということはできないか。もちろんその数値は直近ではなく5年後10年後の目標にはなるが、ごみ減量に取り組む姿勢を見せることが大切なのは。</p>
環境エネルギー局長	<p>長期の目標は、第6次長期総合計画において設定している。</p>
加藤副市長	<p>それは分かっているが、それでは物足りないのではないか。長期総合計画での数値は、基本的な考え方さえ変わらなければ、随時変更すればよい。そういったことも考えてもらいたい。</p>
市長	<p>「脱炭素施策の推進」とは、マイクログリッドのことか。</p>
環境エネルギー局長	<p>それだけではないが、マイクログリッドが中心である。</p>
市長	<p>次に経済部についてだが、産業振興課に関しては、人材確保について、どう進めていくかということを重要事業に追加してほしい。</p>
経済部長	<p>項目を追加する。</p>
市長	<p>別子山に加えて、大島の振興も加えるべきではないのか。</p> <p>「別子山と大島の振興」という項目の中で、別子木材センターのことを含めても良いし、観光施設、協力隊、大島の白芋、離島振興計画の策定などを含めて、進捗管理し、報告してほしい。</p>
加藤副市長	<p>地域交通課の項目で「公共交通体系」としているが、今までとは違い、公共交通以外も含めて利用しやすい移動手段としての交</p>

	<p>通体系をどうしていくか、ということを重要とするなら、「公共」という言葉を除けても良いのではないかと思う。</p>
経済部長	<p>文言を少し整備し、新しい取組については細事項で記載する。</p>
市長	<p>今年中に整備出来るのか。</p>
経済部長	<p>今のスケジュールでは今年度から川西のデマンドタクシーを開始したいと考えている。そうすると、4地区すべてにデマンド交通が入ってくるので、地域間の移動など、実証実験も含めて一定の方向性を出していきたい。</p>
市長	<p>他に無ければ建設部について、何か無いか。</p>
加藤副市長	<p>全体の話になるが、長期的な計画や事業を盛り込んだ事業計画表を作成してほしい。</p>
建設部長	<p>道路に関しては作成している。それらを常に更新し、戦略的に財源確保を行っていく。</p>
原副市長	<p>都市計画課の「駅南地区の基盤整備」とは何をするのか。</p>
建設部長	<p>公共としてすることは道路の検討である。それに加えて、民間施設の誘致やJAとの協議を進めていくことである。</p>
市長	<p>「都市計画道路網の計画的整備」には国道11号も入るのか。</p>
建設部長	<p>基本的には入る。昨年度見直した都市計画道路網計画に基づきそれぞれ整備を進めていく。都市計画と道路を含めた項目で、昨年度の重要事業では分けて設定していたが、今年度は項目を1つにまとめた。計画を決めていくということと、それに基づいた整備の推進が含まれている。</p>
市長	<p>詳細を記載するときには、分かりやすく整理してほしい。滝の宮公園については、駐車場の問題もあるが、加えなくてよいのか。2期工事は行わないのか。</p>

建設部長	計画に基づいた形で整備を進めることは執行方針に記載している。2期工事についても考える予定である。
市長	<p>そうであれば、2期工事の計画策定は入れないのか、そういうことも含めて項目を加えるかどうか検討してほしい。</p> <p>(議会事務局については、質疑なし)</p> <p>次に、上下水道局については、重要事業にするほどではないが、10月の料金改定に向けて、市民への丁寧な説明をどのように進めていくかということを念頭に事業を進めてほしい。</p>
加藤副市長	「下水道整備区域の見直し」ということは、縮小するという解釈で良いのか。
上下水道局長	そうである。
加藤副市長	既に実施していると思うが、合併処理浄化槽などの整備率を高めていくことが必要になってくる。合併処理浄化槽は上下水道局の業務では無いが、市民環境部と考えていってほしい。
上下水道局長	協議しながら進めていく。
市長	<p>他に無ければ、教育委員会に移る。</p> <p>「小中学生の学力、体力の向上」については、明確な目標と期限を定めて進めていってほしい。</p> <p>小中学校のトイレについてはどうなっているのか。</p>
教育委員会事務局 局長	再編の基本計画を策定する中で見直しをするが、低コストで必要最低限の実施をするということも視野に入れている。
市長	他に無いか。無ければ消防本部について何か意見は無いか。
加藤副市長	南消防署は建て替えるのか。
消防長	今年度中に大規模改修か建て替えかという案を作成し、庁内合意を得たい。

加藤副市長	消防通信指令システムの共同運用は、いつから始める計画か。
消防長	デジタル無線が2030年までなので、それまでに今のうちから計画を策定するための協議を進めていく。
加藤副市長	広域消防は考えているのか。
消防長	その方向は見出せていない。通信指令の共同運用は中予地区で動いているので、東予地区も動き始めたい。
市長	(出納室、監査委員事務局については質疑なし) 次に、農業委員会事務局について、意見は無いか。
加藤副市長	「魅力ある農業の情報提供及び情報発信」とは具体的に何を考えているのか。
農業委員会事務局 局長	新居浜の農業が苦戦している原因の1つに担い手不足がある。どういふことをしたら農業が儲かるのか、という情報の発信や提供をしたい。
加藤副市長	情報の提供先はどこを想定しているのか。
農業委員会事務局 局長	農業委員さんを通して農家さんに伝えたり、経済部とも協力して、各種メニューを情報提供していきたい。
加藤副市長	担い手の育成なら、今、農家ではない人に発信する方が良いのではないか。例えば高校生をターゲットにするということもあっても良いと思うので、そういう具体的な方向性について、考えてほしい。
市長	余談になるが、船木のチューリップが綺麗に咲いている。鉾山の山田社宅も菜の花が綺麗なので、もっとPRしてほしい。
加藤副市長	そういったものをシティプロモーションの一環として、SNS等で発信しないとイケない。

教育長	L I N E でしている道路の通報のように、地図機能付きで市民から情報を提供してもらうのも良いと思う。
市長	(港務局については質疑なし) 選挙管理委員会事務局については、何か無いか。 投票率向上対策は今年行われる選挙では間に合わないものになるのか。
選挙管理委員会 事務局長（総務 課長）	今年行うこととしては、若年層向けの SNS を使用した広報、また、期日前の移動投票車の使用について協議している。以前実証実験は行ったものだが、これについては、実現するとしても県知事選からである。
市長	質疑は以上となるので、各部局、進行管理を徹底するため、次回の庁議において具体的な期限や目標値を示していただくようお願いする。

(2) 令和4年度予算執行方針（案）について

(企画部)

市長	次に、「令和4年度予算執行方針（案）について」、企画部から説明をお願いします。
企画部長	令和4年度予算執行方針（案）について、資料に沿って要点を説明する。 まず2ページ、1の「施策目標の達成と健全財政の堅持との両立」についてだが、令和4年度当初予算のポイントの達成に向けて、常に目標意識を持ち、かつ限られた財源で最大限の効果をあげるよう、計画的、効率的な執行に努めていただきたい。また、4の「予算の補正」についてであるが、制度改正等、真にやむを得ない事業についてのみ予算の補正を行うこととする。また、新型コロナウイルス感染症対策については、迅速化が求められているため、感染症対策に関連する国や県の動向には十分留意して情報収集に努め、必要に応じて予算要求を行っていただきたい。 次に、4ページ、「予算の執行」の(2)公共事業等の早期執行と予算の繰越のうち、公共事業等の早期執行については、市民サービスの向上や地域経済への影響も多いことから、第2四半期の

目標契約率80%の達成に向けて、計画的な執行を行っていただきたい。ちなみに、令和3年度の契約率は61.5%と目標に大きく届いていないことから、なお一層の早期発注・早期完成に努めていただきたい。また、(3)の契約差金(入札減少金)については、単独事業に係る委託料や工事請負費等の契約差金については、不用額として確実に留保していただきたい。

最後に、7ページ、その他の事項の(1)についてであるが、令和4年度歳入歳出予算の事業内容に変更が必要となるものについては、事前に必ず総合政策課と財政課に協議していただくようお願いする。また、(2)についてだが、令和5年度の予算編成に向けて、事業内容を精査、検討しつつ、効果的な執行に努めていただきたい。以上が令和4年度予算執行方針の重点ポイントだが、本日の庁議後、本文を掲示板に掲載するので、各部局内で周知徹底をお願いする。

市長

先程の説明に対して、質問等はないか。

加藤副市長

公共事業等の早期執行の部分で、過年度事業と表記があるが、過年度事業が繰越事業のことを指すのであれば、第2四半期中の契約率は90%ではなく、100%でなければいけない。

企画部長

目標は100%に修正する。

加藤副市長

予算を伴う案件については、財源の問題があるので、私や原副市長のところに相談に来る前に、必ず企画部(財政課、総合政策課)と、その額を流用で対応するのか、補正で対応するのか、次年度以降で対応するのか、といった点を協議しておいてほしい。

原副市長

公共事業等の早期執行については、平成28年に、現年事業についての第2四半期契約目標を80%と設定したが、これまでの結果を見ると60%程度である。

そもそも目標に無理があるのか、それともマンパワーが足りないのか。年度当初に発注計画を立てていると思うが、その段階では80%を達成できる計画なのか。80%を達成するためには、どうすればよいと考えているのか。そういった分析をしてほしい。

加藤副市長	<p>今のコロナ禍という状況で、感染対策と経済活動の両輪を回していく、という面では、80%という目標はクリアすべきものであると考える。</p> <p>早期発注の考えは、不景気の時期に、できるだけ早く発注しないといけないということから始まっている。毎年は難しいかもしれないが、少なくとも令和4年度についてはクリアできるように事業を進めてほしい。</p>
-------	---

3 協議事項
(なし)

4 連絡事項

(1) 人事評価制度の変更について

(総務部)

市長	次に、「人事評価制度の変更について」、総務部から説明をお願いします。
総務部長	<p>総務部から、人事評価の変更について説明する。</p> <p>説明の前に、2点、資料の訂正をお願いします。1点目は、(1)－1の2ページ目の説明会対象者を「副課長以上」から「課長級」に、2点目は、(1)－3概念図の表題中「必要される能力」を「必要とされる能力」に、訂正をお願いします。</p> <p>まず、1つ目の変更点、評価基準及び配点の変更についてである。1－(3)の資料、業務遂行能力として、チャレンジ、コスト、チェンジの単色は、「企画する力」といった基本能力、2つの重なり色部分は、「調整する力」といった複合能力、3つの重なり色部分は「実現する力」といった総合能力の概念である。</p> <p>次に、1－(2)「評価基準(案)」の資料では、評価基準の全体を通して「3C職員」を基本に置き、主事から係長級までの若手職員には、新居浜市職員に求められる「基本となる意識・行動」として、「倫理」から「説明力」までの5つの能力を評価基準に定め、加えて「業務遂行のために必要とされる能力」、さらに管理職には、「管理職に必要とされる能力」に重点を置いた評価基準を示し、それぞれの職位に応じた評価の視点を定め、配点している。</p> <p>2つ目の変更点は、第1次評価者の変更と評価者設定時期の変更である。前年度までは、第1次評価者が「係長」であったところを「副課長又は主技幹」に変更し、評価者設定時期を9月から</p>

	<p>5月に変更する。</p> <p>3つ目の変更点は、実施要領の通知時期の変更で、9月から5月に変更する。</p> <p>最後に、資料1-(1)2ページ、制度変更に伴う説明会等についてだが、今回の評価基準等の変更に伴う説明会を、課所室長を対象として、4月中に開催する。日程については、別途お知らせする。また、評価者には、継続的な評価者研修が、必要であることから、今年度は、副課長昇任者に対しては評価者研修を、課長級昇任者に対しては評価者研修・面談研修の実施を予定している。</p>
市長	<p>先程の説明に対して、質問等はないか。</p>
経済部長	<p>評価は、基本的に従前どおりの絶対評価の考え方で間違いないか。</p>
総務部長	<p>そうである。ただ、昨年度、実務を担当した部局長からは、様々な意見をいただいているので、A評価枠の見直しも検討課題である。</p>

市長	<p>年度初めなので、私からお願いしたい点を申し上げる。</p> <p>まず、挨拶の徹底である、新規採用職員も入ってきたので、意識してほしい。</p> <p>次に、報告、連絡、相談、いわゆる報連相の徹底もお願いしたい。これについては、どの項目をどこまでするかというのが難しいと思うが、その点については、所属長がきちんと判断をするようにしてほしい。</p> <p>なお、庁議は今年度も月1回程度開催する。ただし、出席者が増えたため、今後の庁議は、場合によって、全員出席ではなく、案件に関係する方に参加依頼をする形で運用したいと考えている。</p> <p>以上で令和4年度第1回庁議を終わる。</p>
----	--